

新斎場「やまだ斎苑」の内部をご紹介

故人を安らかにお見送りできる場所へ



柳沢地区に新設された新斎場「やまだ斎苑」

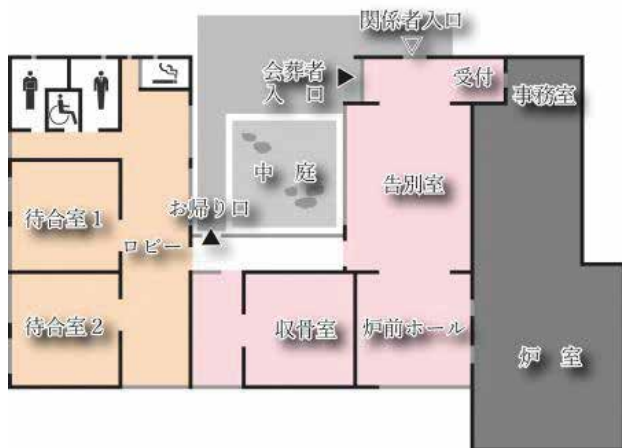
3月15日号でお知らせした新斎場の「やまだ斎苑」。今号では、その内部を皆さんにご紹介します。

織笠地区にあった斎場の老朽化により、新設されたやまだ斎苑。「安らぎ」「ゆとり」「安心感」「荘厳さ」の四つをコンセプトに設計されました。内部は大きく「告別室」「待合室」「収骨室」に分かれ、告別室は広々とした空間に祭壇を配置。ご遺族の待合室は2部屋を用意し、1日に最大4回

の火葬をすることができ、これにより、高齢化社会の進展で増加が見込まれる火葬件数への対応が可能になります。火葬炉設備は最新の高度技術により無煙・無臭化が図られ、周辺の環境保全にも十分配慮した造りとなりました。

▽事業費 8億2917万円
▽着工日 平成28年11月
▽駐車可能台数 48台

◆問い合わせ 町民課環境衛生係 (☎82-3111) 内線125) へどうぞ。



▶①やまだ斎苑の間取り。動線が考えられ、会葬者の入り口と出口が別々となっているところが特徴▶②告別室。広々とした空間にふさわしい荘厳な造りに▶③収骨室▶④待合室。2部屋用意され、和洋折衷の落ち着いた空間となっている

